

＜2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿＞

大海建設は「あなたの夢の実現が私たちの仕事です」をモットーに、環境配慮型の住まい、人々が安心して暮らせる住まいづくりを実現することにより、持続可能な社会づくりとSDGsの達成に向け取り組みます。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標＞

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・事業活動に伴う温室効果ガスの排出抑制 (車両、建設機械の転換) ・社用車におけるHV車の割合を増加 ・ZEH基準を満たした住宅の施工	・温室効果ガス排出量 2026年 5%削減(2023年比) ・HV車割合 2023年 50%→2026年 60% ・施工割合 2026年まで 100%継続
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・子ども食堂への寄付の継続 ・協賛件数の増加	・寄付回数 2023年 2回/年→2026年 3回以上/年 ・協賛件数 2023年 10件/年→2026年 13件/年
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	・ハウジングコンテストの受賞 ※パナソニックビルダーズグループ主催 ・新築住宅への太陽光設置	・ハウジングコンテストの受賞 2026年まで受賞継続(13年連続) ・太陽光設置率 2023年 50%→2026年 70%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

＜パートナーシップ＞

パナソニックビルダーズグループの一員として、また地域社会の一員として、お客様の「自分らしく生きたい妥協のない暮らし」を実現するために、パートナーシップを重視し、持続可能な社会づくりに貢献します。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

＜SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況＞

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	環境に配慮した取り組み ・事業活動に伴う温室効果ガスの排出抑制 (車両、建設機械の転換) ・社用車におけるHV車の割合を増加させる	・温室効果ガス排出量 2023年 5%削減(2020年比) ・2020年 36%→2023年 50%
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・自社温室効果ガスの排出量を算定・可視化し、事務所内の節電・適切なエアコン温度の設定など、具体的削減に取り組んだことで達成できた。 ・社用車におけるHV車の導入を進めたことで、HV社用車の割合は50%で達成できた。	・温室効果ガス排出量: 2023年 5%削減 ・HV車割合:2023年 50%
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	各種寄付活動による社会貢献 ・子ども食堂への寄付	・3回以上/年
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・寄付については社員周知のうえ2回実施したが、本業が多忙であったため、当初の目標である3回までは達成できなかった。	・2回/年
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	環境保護と安心な住まいづくりの両立 ・新築時の太陽光 設置率 ・ハウジングコンテストの受賞 ※パナソニックビルダーズグループ主催	・2020年 15%→2023年 25% ・受賞継続(10年連続)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	・新築住居の施工に伴い太陽光の設置提案を都度実施したことで、設置率50%を達成できた。 ・社員一人ひとりが受賞を意識することで、継続して受賞ができています。	・太陽光設置率 2023年 50% ・ハウジングコンテストの受賞 10年連続継続受賞

・「三側面」「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。
・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。
・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**